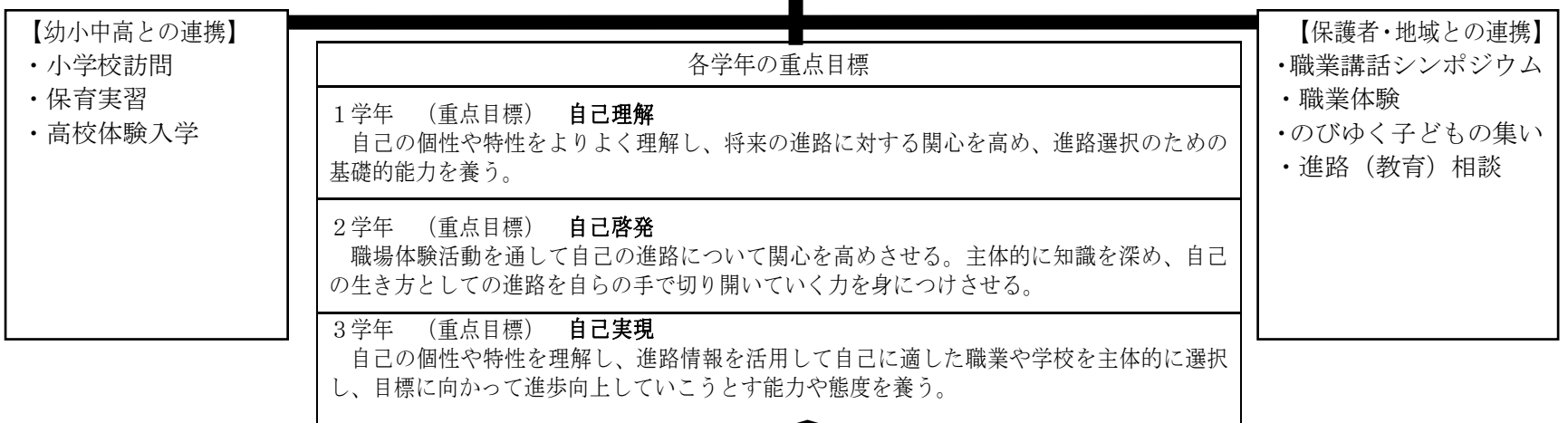


キャリア教育の全体目標 (キャリア教育で目指す児童生徒像)					
将来の夢を持ち続け、自分自身の生き方を見つめる生徒の育成。 他者と協働し、社会と関わる意識を理解する生徒。 自分の良さを理解し、自信を持って 学校生活を送れる生徒を育成する。					
身に付けさせたい力 (各発達段階で目指す能力・態度)					
	つながる	みつめる	やりぬく	きめる	えがく
(1)	・場に応じた「あいさつ」や「言葉使い」ができる。	・自分の個性を自覚し、よさを伸ばすことができる。	・やらなければならない仕事や学習に確実に取り組むことができる。	・自分の果たす役割を理解して、活動できる。	・自分と社会との関わりを思い描くことができる。
(2)	・話をよく聞き、考えを伝え、よりよい人間関係を築くことができる。	・興味・関心を生かし、自分で活動を選択できる。	・困難なことでも解決に向けて努力することができる。	・他者と協働して、より良い活動をすることができる。	・自分と具体的な職業について考えることができる。
(3)	・他者と協力し学習や学校生活での活動ができる。	・自分の意思で決めたことについて責任を持つことができる。	・課題や問題に対してよりよい方法等を見つけすることができる。	・社会と自分の繋がりについて考えることができる。	・社会人・職業人としてのプランを描くことができる。



各教科・領域における指導内容				
教科	道徳	特別活動	総合的な学習の時間	その他の教育活動
国語：言語活動能力 社会：資料活用能力 数学：論理的思考力 理科：問題解決能力 音楽・美術：自己表現力 保健・英語：コミュニケーション能力 技家：情報機器の活用能力	<ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣、目標に向かってやり抜く強い意志、自律の精神の育成、自己の人生を切り拓いていく意思、自己の向上と充実した生き方の追求 ・礼儀の意義理解と場に応じた言動、思いやりの心、互いを高め合う友情、互いを尊重する、個性の尊重、寛容と謙虚、感謝の心 	<ul style="list-style-type: none"> ・学ぶことと働くことの意義の理解 ・自主的な学習態度の形成と学校図書館の利用 ・進路適性の吟味と進路情報の活用 ・望ましい勤労観・職業観の形成 ・主体的な進路の選択と将来設計 	<ul style="list-style-type: none"> ・学ぶことと働くこと、自己の生き方についての考えを深めること ・地域で働く方々とのふれあい活動 ・人間関係形成能力を高める活動・自己を見つめ直し、自己の生き方についての考えを深めること ・社会で生き抜いていく資質を身に付けること 	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動を通して、やり抜く力や礼儀を身につけること ・ボランティア活動を通して、地域に貢献し、地域の方々と触れ合うこと